

県内の少年非行(令和6年4月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年4月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は733人で前年同期(668人)に比べて65人(9.7%)増加している。

不良行為少年は3,565人で、前年同期(3,712人)に比べて147人(4.0%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	395	278	117	42.1	
	触法少年	191	249	-58	-23.3	
	計	586	527	59	11.2	
	特別 法犯	犯罪少年	87	72	15	20.8
	触法少年	23	24	-1	-4.2	
	計	110	96	14	14.6	
ぐ犯少年	37	45	-8	-17.8		
合計	733	668	65	9.7		
不良行為少年	3,565	3,712	-147	-4.0		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		586	100	527	100	59	11.2
凶悪犯		20	3.4	8	1.5	12	150.0
粗暴犯		121	20.6	111	21.1	10	9.0
窃盗犯		286	48.8	258	49.0	28	10.9
知能犯		14	2.4	11	2.1	3	27.3
風俗犯		32	5.5	11	2.1	21	190.9
その他		113	19.3	128	24.3	-15	-11.7
うち占離		36	6.1	17	3.2	19	111.8

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		586	100	527	100	59	11.2
未就学							
小学生		96	16.4	122	23.1	-26	-21.3
中学生		187	31.9	214	40.6	-27	-12.6
高校生		179	30.5	109	20.7	70	64.2
その他学生		37	6.3	17	3.2	20	117.6
有職		60	10.2	45	8.5	15	33.3
無職		27	4.6	20	3.8	7	35.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		269	100	225	100	44	19.6
万引き		127	47.2	141	62.7	-14	-9.9
オートバイ盗		40	14.9	16	7.1	24	150.0
自転車盗		66	24.5	51	22.7	15	29.4
占有離脱物横領		36	13.4	17	7.6	19	111.8
刑法犯少年に占める率(%)		45.9	—	42.7	—	3.2	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.5パーセント(前年同期比+0.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の48.8パーセントを占め、次いで粗暴犯が20.6パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(2,311人)と深夜はいかい(812人)が全体の87.6パーセントを占めている。